

社会科 2年

Google Jamboard を活用した思考ツール機能

単元「中国・四国地方ー都市と農村の変化と人々の暮らしー」

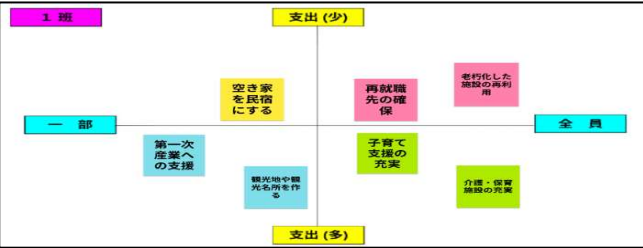


担当 阿南 幸一

【活動の目標】

過疎化が進んだ地域に必要な政策を、座標軸を活用し整理することによって、優先すべき政策を焦点化することができる。

【 問 い 】

- ・持続可能なまちづくりのために、過疎化が進んだ地域ではどのような政策を進めていくべきかを考えよう。

今回 ICT を活用した場面	従来 の活動
<p>B4 協働・制作</p> <p>4人班で Google Jamboard を共有し、過疎化が進んだ地域に必要な政策を座標軸(思考ツール)に整理する。</p>  	<p>ホワイトボードを配付して班でまとめる。</p> <p>【ICT 機器を活用する良さ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事前準備として、「Google 図形描画」で座標軸を作成し、Google Jamboard の背景を固定する。 ○4人班で Google Jamboard を共有して作業を進めることができる。 ○過疎化が進んだ地域に必要な政策を、Google Jamboard を活用し、座標軸に整理することで優先すべき政策を検討することができる。 ⇒画面を通して視覚的に理解しやすくなる。
<p>C1 話し合い・発表</p> <p>各班で話し合っ作成した座標軸を「Tab Resize」を活用して、プロジェクターに投影。</p> 	<p>各班が作成した座標軸をもとに説明を行う。</p> <p>【ICT 機器を活用する良さ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「Tab Resize」を活用することで、複数の班を同時にスクリーンに映し出すことができる。 ○班でまとめた考えを発表する際に、スライドとして活用できる。 <p>【改善すべき点と原因および改善案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数の班をスクリーンに映し出すことで、文字が見えづらくなるので留意する。

